

農水省グリーンツーリズム・インバウンド受入体制整備事業 飯山研修

長年、地域 DMO の役割を果たしており、インバウンド受入にも力を入れている【信州いいやま観光局】の取組を実際に現地にて学びます。【信州いいやま観光局】がどのようにでき、現在まで活動を続けてきたかを伺いながら、地域 DMO の役割や機能について議論を深めていきます。

この先インバウンド受入の計画がある、これからインバウンド受入に向けて動き出そうとしている方々には団体、個人を問わず、ぜひ参加して いただきたい研修となっています。

飯山研修実施概要

【日 時】 平成 27 年 11 月 12 日（木）～ 13 日（金）

【場 所】 なべくら高原・森の家（長野県飯山市照岡 1571-15） 飯山市周辺

【テーマ】 DMO の代表事例、長野県飯山市の実例に学ぶ ～信州いいやま観光局による取り組みの解説～

【参加費】 7,000 円（宿泊代、食事代として）

【対象者】 グリーンツーリズムによるインバウンド（訪日外国人）の受入に取り組む、
または取り組みたい組織・団体、個人。
例）・自治体、地域協議会、観光協会、NPO 法人
・宿泊施設や体験施設の関係者 など

【参加定員】 30 名

【申込方法】 日本エコツーリズムセンターのHPの参加申込フォームよりお申し込みください。

【スケジュール】

◆11月12日（木）

- 13:00 飯山駅観光交流センター（飯山駅直結）集合
オリエンテーション「飯山のグリーンツーリズムとインバウンドの受入」
- 13:30 飯山市街地を現地視察
- 15:00 なべくら高原・森の家にて講義
「飯山市のグリーンツーリズムとインバウンドの取り組み」
講師：柴田さほり氏（信州いいやま観光局）
信州いいやま観光局の組織について、地域展開の進め方、DMO 機能の実情と課題などを伺う。
- 17:00 入浴・食事
- 20:00 情報交換会（21:00 まで）

◆11月13日（金）

- 8:00 朝食
- 9:00 ブナ林でのフィールドプログラム紹介
- 10:30 温井集落での暮らし系プログラム紹介
- 12:30 地域の食材を活かしたレストラン「味蔵 月あかり」の視察と昼食
現地スタッフからヒヤリング
- 13:30 まとめ・ふりかえり
質疑応答も含め、今後地域を活かすためのワークショップ
- 14:30 飯山駅にて解散

【その他】 宿泊は「なべくら高原・森の家」のコテージです。男女別 3～4 名の相部屋となります。